



# 金亀会報

平成30年3月1日発行  
発行所  
滋賀県立彦根東高等学校  
金 亀 会  
滋賀県彦根市金亀町4-7  
TEL & FAX0749-23-0888

印刷所  
(株)ビコハン  
彦根市城町1丁目4-12

## 祝 彦根東高校野球部甲子園初勝利



▲真っ赤に染まったアルプススタンド



全国大会へ  
部・将棋部・美術部・卓球部も  
S S 新聞部・囲碁部・他に  
野球部に続き、剣道部・  
芸に



▲体育館で応援練習に励む全校生徒



▲甲子園入場行進



▲滋賀大会優勝決定の瞬間



さついたいあご

金龜会会长 細江正人(東13)

平素よりの賛同、高麗同様、金龜会の皆様方におかれましては、ご健勝でご活躍のこととお慶び申し上げます。

平素より彦根東高校同窓会企画委員会の活動に対しまして、深いご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、今年はNHK大河ドラマは明治維新的立役者・西郷隆盛をフィーチャーした「西郷(せうご)どん」です。私は「近江西郷」と呼ばれた大東義徹(おひがしひでしゆき)に注目しています。明治23年(1890年)の第1回総選挙で衆議院議員に選ばれ、第1次大隈重信内閣で、

現在の彦根東高等学校につながる彦根学校が旧藩士外村省吾を校長として開校したのは明治9年（1876年）です。彦根学校設立運動の中心となつたのは、旧藩主井伊直憲公と集議社社員ほか地域の有志でした。特に、大東義徹や西村捨三の役割が大きかつたといいます（参考：新修彦根市史大三巻通史編近代）。

本年は明治維新150年、平成31年5月に「平成」から新元号に変わる最後の1年でもあります。大きく時代が動く予感を感じておられる方も多いことでしょう。今、日本は世界が経験したことのない高齢化と人口減の最中にあり、地方都市は、生き残りをかけて鎧を削っています。



滋賀県立彦根東高等学校  
長 森 田 恭 司 (東24)

ご  
あ  
い  
さ  
つ

金龜会会員の皆様には、平素より本校の教育活動の推進に、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。はじめに、本校の状況等について説明させていただきます。

今年度も4月に全日制8クラス321名の新入生が入学し、現在、全校生徒は24クラス954名、男女比は57対43となっています。定時制は、県立学校再編成調査により平成28年度末をもって閉課程となりました。

学校施設等のハード面では、平成24年から3年間の耐震工事により、校舎がリニューアルされました。この間、耐震化に加え、図書館や校舎の改築、第一本館にエレベーターや自動ドアの設置、

昨年は本校野球部が第95回全国高等学校野球選手権滋賀大会で見事に優勝し、第95回に続き4年振り2回目の夏の大大会出場を果たしました。甲子園の組合せ抽選会で開幕戦を引き当て、シーソーゲームの末、念願の甲子園初勝利、2回戦でも5千人を越える赤備え応援団は球

彦根にとって明治は輝かしい時代ではなく苦難の時代でした。彦根の近代化と経済の復興に、旧彦根藩士と近江商人（彦根の経済人）は多額の費用を投じ、蒸気船を建造し、港や鉄道、学校をつくり、町民も一丸となって魅力的なまちづくりに尽力したのです。

何故、大東や西村が彦根学校設立運動の中心となり人を育てようとしたのか……。今の時代だからこそ、私たちはその点をすべきではないでしようか。

最後に、お礼とお願いを。

児らと共に大きな感動の世界を体験した  
熱い夏でした。地域の方々・P.T.A会員・  
そして金龜会会員の皆様から、多額の支  
援金をお預かりしました。また、何年も

本校は県下に誇れる素晴らしい教育環境を有しています。これらを有効に活用し教育活動の更なる充実を図つてまいりたいと考えております。

所属し、文武両道を目指して日々努力を重ねており、今年も多くの運動部・文化部が全国大会や近畿大会に出場しました。先ず、野球部は、春季高校野球滋賀県

合わせて前庭や中庭、天体ドームの整備されました。そして、各H.R.教室天井にはP.T.A.により埋め込みクーラーを設置していただき大規模に教育環境が整備されました。

更に、昨年度は、創立140周年記念品として、金龜会から木造校舎特別教室の空調設備と、普通教室、階段教室合わせて28教室にプロジェクタ型電子黒板を設置していただきました。金龜会の皆様に衷心より感謝申し上げます。

今年度は、定期制課程閉課による空き教室を職員室として活用、学習指導室や進路資料閲覧室を設置して、生徒にとってより学びやすい環境を整えることがで

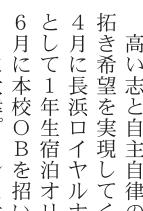
物品は直接寄付いただくことから金龜会の会計を通しておりませんが、確かに毎年ご支援をいただいております。ここに深く感謝し、衷心より厚く御礼申し上げます。

同窓という、意識すれば確かな強い絆で結ばれた繋がりがあります。終身会費をお支払い済みで、還暦を迎えた方々に賛助会費の振込依頼書を同封させていただいております。本校創立150周年に向けて基金会計を潤沢にしてまいりたいと考へております。事情ご賢察のうえ、ご協力賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。

今一度、会の基盤強化と発展を願い、より一層のご指導ご鞭撻をお願いして、ご挨拶とさせていただきます。「近江西郷」の登場の期待と共に……。

本校は県下に誇れる素晴らしい教育環境を有しています。これらを有効に活用し教育活動の更なる充実を図つてまいりたいと考えております。

所属し、文武両道を目指して日々努力を重ねており、今年も多くの運動部・文化部が全国大会や近畿大会に出場しました。先ず、野球部は、春季高校野球滋賀県



高い志と自主自律の  
拓き希望を実現してく

合宿会、1・2年生を対象に京大、東大、オーブンキンキャンパスツアーや、進学支援につながる取組を実施しました。また、将来のリーダー育成を目指し、土曜授業（年10回程度）においてリーダーシッププロジェクト（LSP）を実施しました。第1回は本校OBの東京大学公共政策大学院教授有馬純先生をお招きして「私の国際経験」と題する講演を、第3回は滋賀県出身でノーベル賞候補の大阪大学免疫学フロンティア研究センターリー教授坂口志文先生をお招きして「免疫反応をコントロールする制御性T細胞」と題する講演を行い、生徒は興味深く熱心に聴講しました。

高い志と自主自律の精神で進路を切り拓き希望を実現してくれることを願つて4月に長浜ロイヤルホテルをメイン会場として1年生宿泊オリエンテーション、6月に本校OBを招いての雄闘大会集会、

尽力を賜りますようお願い申し上げます  
さて、今年度の教育活動ですが、学校行事として6月21日・22日にひこね市文化プラザで文化祭、6月23日に長浜ドームにて音楽を行います。

杯全国高校閉幕選手権大会全国大会でベスト8に輝きました。SS部数学班は高校生科学技術チャレンジで朝日新聞社賞を受賞し、この結果を受け5月にアメリカで開催される国際大会に出場する事が決定しました。文芸部は、全国高等学校校文芸コンクール 文芸部誌部門で優秀賞に輝きました。

以上、本校の活動状況等について説明させていただきました。

結びになりますが、金亀会の皆様のご健康とご活躍をお祈りいたしますとともに、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう重ねてお願ひいたしますので、ご挨拶とさせていただきます。

文化部では、新聞部が全国高等学校総合文化祭で年間紙面審査賞最優秀賞を10年連続受賞し、全国新聞コンクールでも大東文化大学長賞を受賞しました。園芸部は、女子が3ヶ月の全国高等学校総合文化祭で年間紙面審査賞最優秀賞を10年連続受賞し、全国新聞コンクールでも大東文化大学長賞を受賞しました。園芸

目の春の選抜大会・甲子園出場が決定しました。



若いころ 教材研究中



文化祭 職員劇

卒業生の皆さん。お久しぶりです。このたび「恩師だより」を頼りました。たいして書くこともないでお断りしたかったのですが、断り切れず書く運びとなつてしましました。中味のない文章で申し訳ありません。

**「開けよ この窓 呼べよ 緑」**  
私はこの校歌が大好きです。出身学校を含め知っているいくつかの校歌のなかで、今でも知らず知らずのうちに口ずさんでいるのは東高の校歌だけです。私の青春なのかも知れません。

**緊張するには名前を思い出す瞬間**  
立派に成長された「教え子」の皆さんと、たまに街などでお会いすると、とても嬉しい気持ちになります。ただ、緊張するのは名前を思い出す瞬間です。うまく思ひだせると「やった！」と自分で感激しています。名前から当時のいろいろな出来事を思い出すことが出来るからです。

**青年教師 失敗の連続**  
東高の13年間、「青年教師」だった私は、「失敗」の連続でした。物理の授業で、電気回路の実験がうまく行かず、何とかならないかとあれこれやつていていた私を、1時間ずっと生徒が待つてくれました。生徒課の指示がうまく伝えられず、クラスの生徒の要求との



春の遠足 (1984年 3年生と)

**心の欲するままを生きたい**  
退職後は夢がありました。論語の「子いはく、吾十有五にして学に志す」の一節に「七十にして心の欲する所に従ひて、なお矩（のり）をこえず」という言葉があります。退職したら、この精神に則り「心の欲するままを生きたい」とずっと考えていました。

**青年教師 失敗の連続**  
東高の13年間、「青年教師」だった私は、「失敗」の連続でした。物理の授業で、電気回路の実験がうまく行かず、何とかならないかとあれこれやつていていた私を、1時間ずっと生徒が待つてくれました。生徒課の指示がうまく伝えられず、クラスの生徒の要求との



恩師だより

## 皆さんお元気ですか

### プロフィール

1950年4月、東浅井郡虎姫町（現長浜市）に生まれる。  
虎姫小学校、長浜東中、長浜北高校を経て  
1974年、京都大学理学部卒業。  
1974年から13年間、彦根東高校勤務。理科（物理、化学）担当。  
1987年から14年間、彦根西高校勤務。  
2001年から10年間、八幡商業高校勤務。定年退職。  
退職後は、美術館めぐりや4人の孫の世話を、ボランティア活動など、心の欲するままに自由な時間を過ごしている。

## 丹 部 孝

板挟みになつて苦しんだこと。クルスキャンプが台風で中止になつて、物理実験室でカレーをつくつてみんなで食べたこと（秘密でした）。思い返せば次々に、さらには書けないこともいくつかあります。でもその都度、私は聰明な生徒たちに助けられました。近江の国は若い教師の失敗を許す職場の雰囲気もありました。こうして13年間、生徒たちや先生方からいろいろなことを学ばせていただきました。このことは間違いありません。

東高時代の経験がその後の教師生活の土台になつたことは間違いありません。その後勤務した2校でも、東高とはまた違うさまざまなことを学び、37年間の教師生活を精一杯やりきつて定年退職を迎えるました。

いしたことは出来ず、のんびりゆつたり漂つております。自由気ままな読書三昧、美術館・博物館にお寺巡り、現在4人になった孫の世話などです。健康のため始めたウォーキングも定着し、今は中山道・東海道を少しずつ分岐して歩いています。近江の国は名勝も多く、歩く楽しみを増してくれるのが嬉しいです。

フクフク、ドキドキのボランティアボランティア活動にも参加してお手伝いします。一つ目は、彦根市子どもセンターの星空教室などの催しです。小学生や保護者の方に星を見せるガイドです。望遠鏡で天体を見るのは学生時代以来なのでワクワクします。二つ目は子ども多文化クラブ。ブラジルなど外国にルーツを持つ子どもたちの夏・冬休み中のクラブ活動に参加してお手伝いします。少しずつ自分で勉強をしていますが、久しぶりの語学に結構ドキドキしています。三つ目は地元中学の「学習支援」です。放課後、希望者を集めて行われる学習会に参加し、ただ立つていいだけなのですが、たまに「手まねき」をされて質問されたりすると、昔の教師時代を思い出して懐かしい気持ちになります。

まだまだ「夢」には程遠いですが、我だけの「後半生」（退職後をこう呼んでいます）を大切に、「夢」に向かっていきたいと思つています。最後になりましたが、彦根東高校卒業生、在校生、教職員の方々のご健闘とさらなる前進を心よりお祈りいたします。またどこかでお会いできたら「心の欲するまま生きることについて、大きいに語り合いたいと念じております」。

# 金龜会総会

|               |               |               |                |                  |                |               |
|---------------|---------------|---------------|----------------|------------------|----------------|---------------|
| 常任理事          | 監査            | 会計            | 副会長            | 顧問               | 会長             | 幹事長           |
| 原幸男<br>(東4)   | 橋本貢治<br>(東5)  | 川瀬勝彦<br>(東11) | 速水正昭<br>(東1)   | 横田実<br>(事務長・東25) | 野瀬隆之<br>(東33)  | 中村正人<br>(東13) |
| 寺村新悦<br>(東3)  | 川島順次郎<br>(東2) | 大塚洋一<br>(東12) | 上田健一郎<br>(東28) | 植田洋一<br>(東2)     | 小菅一彦<br>(彦2)   | 細江正人<br>(東24) |
| 佐竹正夫<br>(東9)  | 澤龍洋<br>(東12)  | 安居継彦<br>(東29) | 渡邊信子<br>(東17)  | 大辻利信<br>(東15)    | 中村善一郎<br>(東2)  | 森田恭司<br>(東2)  |
| 市川源一<br>(東14) | 宮元直美<br>(東16) | 辻博史<br>(東17)  | 西田一彦<br>(東19)  | 川岸裕<br>(東25)     | 安田良介<br>(東29)  | 川岸真喜<br>(東37) |
| 塚本儀弥<br>(東8)  | 宮元直美<br>(東15) | 中村直樹<br>(東20) | 中村直樹<br>(東20)  | 青山裕史<br>(東38)    | 目加田宗彦<br>(東34) | 青山裕史<br>(東38) |
| 佐竹鉄次郎<br>(東6) | 辻博史<br>(東17)  | 川端一彦<br>(東21) | 川端一彦<br>(東21)  | 大久保雅生<br>(東32)   | 安田良介<br>(東29)  | 川岸真喜<br>(東37) |
| 佐竹正夫<br>(東9)  | 澤龍洋<br>(東12)  | 西田一彦<br>(東19) | 西田一彦<br>(東19)  | 西野茂<br>(東29)     | 西野茂<br>(東29)   | 西野茂<br>(東29)  |



平成29年度金龜会総会は5月28日(日)母校木造校舎多目的ホール(音楽教室)において開催され、全国から94名の同窓生が参加されました。会長・学校長の挨拶の後、議長に原幸男氏(東4)を選出しました。

平成28年度事業報告・会計決算報告、平成29年度事業計画案・予算案が審議され、何れも全会一致で承認されました。また、本年度は役員改選の年度にあたり、会長・顧問・副会長・会計・監査・及び常任理事の留任・一部変更と新任が報告され、満場の拍手で新体制が選出されました。

なお平成29・30年度の金龜会役員は次のとおりです。

顧問 小菅一彦(彦2)

中村善一郎(東2)

森田恭司(東2)

会長 細江正人(東13)

副会長 植田洋一(東12)

会計 大辻利信(東15)

監査 渡邊信子(東17)

監査 安居継彦(東29)

監査 上田健一郎(東28)

監査 野瀬隆之(東33)

監査 速水正昭(東1)

監査 川瀬勝彦(東11)

監査 原幸男(東4)

監査 寺村新悦(東3)

監査 (事務長・東25)

監査 (東1)

監査 (東2)

監査 (東3)

監査 (東4)

監査 (東5)

監査 (東6)

監査 (東7)

監査 (東8)

監査 (東9)

監査 (東10)

監査 (東11)

監査 (東12)

監査 (東13)

監査 (東14)

監査 (東15)

監査 (東16)

監査 (東17)

監査 (東18)

監査 (東19)

監査 (東20)

監査 (東21)

監査 (東22)

監査 (東23)

監査 (東24)

監査 (東25)

監査 (東26)

監査 (東27)

監査 (東28)

監査 (東29)

監査 (東30)

監査 (東31)

監査 (東32)

監査 (東33)

監査 (東34)

監査 (東35)

監査 (東36)

監査 (東37)

監査 (東38)

監査 (東39)

監査 (東40)

監査 (東41)

監査 (東42)

監査 (東43)

監査 (東44)

監査 (東45)

監査 (東46)

監査 (東47)

監査 (東48)

監査 (東49)

監査 (東50)

監査 (東51)

監査 (東52)

監査 (東53)

監査 (東54)

監査 (東55)

監査 (東56)

監査 (東57)

監査 (東58)

監査 (東59)

監査 (東60)

監査 (東61)

監査 (東62)

監査 (東63)

監査 (東64)

監査 (東65)

監査 (東66)

監査 (東67)

監査 (東68)

監査 (東69)

監査 (東70)

監査 (東71)

監査 (東72)

監査 (東73)

監査 (東74)

監査 (東75)

監査 (東76)

監査 (東77)

監査 (東78)

監査 (東79)

監査 (東80)

監査 (東81)

監査 (東82)

監査 (東83)

監査 (東84)

監査 (東85)

監査 (東86)

監査 (東87)

監査 (東88)

監査 (東89)

監査 (東90)

監査 (東91)

監査 (東92)

監査 (東93)

監査 (東94)

監査 (東95)

監査 (東96)

監査 (東97)

監査 (東98)

監査 (東99)

監査 (東100)

監査 (東101)

監査 (東102)

監査 (東103)

監査 (東104)

監査 (東105)

監査 (東106)

監査 (東107)

監査 (東108)

監査 (東109)

監査 (東110)

監査 (東111)

監査 (東112)

監査 (東113)

監査 (東114)

監査 (東115)

監査 (東116)

監査 (東117)

監査 (東118)

監査 (東119)

監査 (東120)

監査 (東121)

監査 (東122)

監査 (東123)

監査 (東124)

監査 (東125)

監査 (東126)

監査 (東127)

監査 (東128)

監査 (東129)

監査 (東130)

監査 (東131)

監査 (東132)

監査 (東133)

監査 (東134)

監査 (東135)

監査 (東136)

監査 (東137)

監査 (東138)

監査 (東139)

監査 (東140)

監査 (東141)

監査 (東142)

監査 (東143)

監査 (東144)

監査 (東145)

監査 (東146)

監査 (東147)

監査 (東148)

監査 (東149)

監査 (東150)

監査 (東151)

監査 (東152)

監査 (東153)

監査 (東154)

監査 (東155)

監査 (東156)

監査 (東157)

監査 (東158)

監査 (東159)

監査 (東160)

監査 (東161)

監査 (東162)

監査 (東163)

監査 (東164)

監査 (東165)

監査 (東166)

監査 (東167)

監査 (東168)

監査 (東169)

監査 (東170)

監査 (東171)

監査 (東172)

監査 (東173)

監査 (東174)

監査 (東175)

監査 (東176)

監査 (東177)

監査 (東178)

監査 (東179)

監査 (東180)

監査 (東181)

監査 (東182)

監査 (東183)

監査 (東184)

監査 (東185)

監査 (東186)

監査 (東187)

監査 (東188)

監査 (東189)

監査 (東190)

監査 (東191)

監査 (東192)

監査 (東193)

監査 (東194)

監査 (東195)

監査 (東196)

監査 (東197)

監査 (東198)

監査 (東199)

監査 (東200)

監査 (東201)

監査 (東202)

監査 (東203)

監査 (東204)

監査 (東205)

監査 (東206)

監査 (東207)

監査 (東208)

監査 (東209)

監査 (東210)

監査 (東211)

監査 (東212)

監査 (東213)

監査 (東



**彦根・湖東・湖北支部  
「秋の集い」開催**

副支部長兼事務局長  
木村泰健（東38）

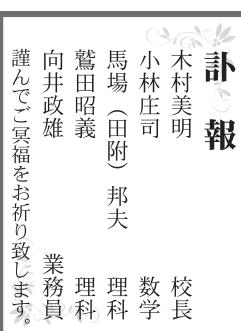


彦根・湖東・湖北支部の平成29年度秋の集いは、「この夏、聖地に赤い風が吹いた」と銘打ち、甲子園初勝利を挙げられた村中隆之野球部監督を講師にお迎えし、11月11日に開催しました。講演は村中監督からの心のこもつた金亀会員への御挨拶に始まり、野球部名シーンを見ながら、春の近畿大会から、県予選、抽選会、開幕試合、初勝利に至るまでを対談形式にて、裏話も含みつつ、楽しいながらにも感動のできるお話を伺いました。

当日の内容を簡単に紹介いたします。  
春の近畿大会 龍谷大平安高校を破り、大阪桐蔭高校と好試合、監督の手応えは?  
夏の県大会決勝戦、リードで迎えた9回、監督の胸中は?  
抽選会、第一日第一試合（一塁側）に決まって

拙い運営であつたかとは存じますが、皆様のおかげで本年度も盛況に開催できましたこと、心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

そして、本年度より、支部初



**計 報**

木村美明  
小林庄司 校長  
馬場（田附）邦夫 数学  
鷺田昭義 理科  
向井政雄 業務員  
謹んでご冥福をお祈り致します。

彦根・湖東・湖北支部の平成29年度秋の集いは、「この夏、聖地に赤い風が吹いた」と銘打ち、甲子園初勝利を挙げられた村中隆之野球部監督を講師にお迎えし、11月11日に開催しました。

始まり、野球部名シーンを見ながら、春の近畿大会から、県予選、抽選会、開幕試合、初勝利に至るまでを対談形式にて、裏話も含みつつ、楽しいながらにも感動のできるお話を伺いました。

台風で順延、選手たちのコンディションをどう保つのか  
開幕戦、波佐見高校戦（公立校対決）  
序盤戦はリード、逆転された終盤戦、代打松井主将、甲子園で聞く校歌

村中監督のそれぞれのお話の中に、意外な真実。監督の想い、心温まるエピソードなど盛り沢山の内容であり、また東高ナイシンへの熱い想いを聞かせていました。だいた、あつという間の1時間でした。

その後の懇親会では、夏の甲子園を振り返りながら楽しいひと時を過ごし、参加者全員で校歌・応援歌を合唱し、原幸男先生（東4）による恒例のエール



途中にハプニングもございましたが、次年度以降に繋がる開催になりました。

最後になりましたが、今後とも、支部の活動、運営に御理解御協力を給われますようお願い申上げまして、彦根・湖東・湖北支部秋の集いの報告とさせ

ていただきります。ありがとうございました。

当支部には、滋賀県下にお住まい又はお勤めの卒業生はどなたでも入会（年会費1,000円が必要）で、ぜひこの機会にお誘い合わせになつてご入会ください。

い。入会を希望される方は、次の連絡先まで、お名前と卒業年

度を記入してお送りください。

折り返し、支部案内をお送りします。

28年4月8日彦根キャッスルホテルにて開催、年々参加者人数

が増加傾向にある。今年度は北海道新幹線に

合わせて、青函トンネル開通に尽力した同級生持田豊氏が企画

会「華甲会」は、平成29年4月5日、彦根キャッスルリゾート

ホテルで米寿同窓会を開催しました。約250名卒業生のうち、28名、同伴夫人2名の30名が集まりました。それぞれが近況を報告し、歓談しているうちに予定の2時間半が過ぎ、お互いの健康長寿を願い解散しました。

桜の季節でもあり、2次会の会場がこれなかつたのは残念でした。又、長年続いた華甲会ゴルフコンペは昨年末第220回を

もつて終了しました。

5年毎、2年毎に開催し11回目となつた今回、平成29年4月10、卒後25周年同窓会を皮切りに、

今最終会開催に当たり寺村新悦（会長）、北河泰（幹事長）、中

村正三（書記会計）、北村一成（司会進行）、松本健次郎（ゴルフ係）、

野村しづ（観光係）の他に地元幹事総勢16名、8回に及ぶ幹

事務局よりお詫び

昨年度の金亀会報において、事務局の手違いにより、中58回、東11回の同窓会報告を掲載することができませんでした。

1年遅れの掲載になります。したことをお詫びいたします。

途中にハプニングもございましたが、次年度以降に繋がる開催になりました。

4組15名での開催となり、野瀬隆之先輩（東33）が優勝され

ました。

途中にハプニングもございましたが、次年度以降に繋がる開催になりました。

途中にハブニングもございましたが、次年度以降に繋がる開催になりました。

事会を、母校銀杏会館をお借りして行い、大変お世話になりました。有り難うございました。

開始の1時間前くらいから徐々にお集まりいただき、学校からお借りした旧校舎の擦り減った

生方に御札を申し上げ、報告といたします。

博した。  
料理が美味しく、酒が旨い、  
みんなの語らいも最高潮に達し  
た。

事)の乾杯の発声で懇親会に移り、たちまち和気藹々とした愉快な宴の場となりました。宴会

（追記）  
当日、開催前の企画として、希望者を対象に彦根港10時出航

マリアージュ彦根で昭和31年3月卒業東高4回の傘寿記念の同窓会を101名の方の参加で行いました。3年前の喜寿のときは105名でほぼ同じくらいの参加をいただきました。卒業が384名、亡くなられた方が95名くらい、病気等で参加できないうとのご返事をいただいた方も多く、あらためて傘寿を迎えたことを感じました。

昭和31年卒業傘寿記念  
同窓会の報告

岡野正義(東4)



廊下階段校門大銀杏等の写真も展示してあり、ロビーでは既に同窓会は始まっています。

黙祷 校歌斎唱、開会挨拶は  
舟木一男の「高校3年生」の合  
唱、乾杯と各地区の報告、学校  
の近況等を交えながらのワヤワ  
ヤ、ガヤガヤの3時間でした。  
帰りに何時もながらの廣田君の  
ネックウォーマーのお土産を戴  
き、この冬には多くの方が愛用  
されたのではないかと思います。  
別室に移り二次会、その後場所  
を換え三次会の方もおられたよ  
うです。最後になりましたがお  
世話をいたしました準備委員会  
発起人の方々、同窓会関係の先

# 喜寿を祝う！ 東西合同三四会

参加者は90名と盛況であつたが、既に故人は70名に達してしまった。当日は雨天にもかかわらず、続々と会場にやつて来た同窓生はみんながみんな満面に笑み、受付のテーブルの前で同窓会は既に始まつていました。

第1部はクラスごとの円卓に座つての食事会、世話人一同の厳選した料理メニューで好評を

校歌のBGMを入れて制作したDVDを出席者全員に送付したところ出席できなかつた人達に声をかけ、各地で3人、5人と集まりDVDを見ながらお茶会などして楽しんでもらつてゐるのは、嬉しい便りです。

一ブルから喰声があがりました  
日頃忘れていたあの頃の記憶  
が鮮やかに蘇り、懐かしい気持  
ちを呼び起こさせて談笑に花を添  
えてくれた愉快なスライドシ  
ヨーになりました。

カントリー倶楽部」で開催され  
好天に恵まれて皆で楽しく実施  
できて良かった旨を担当の森君  
が報告してくれました。



## 彦根東高校第8回卒業 同窓会（「彦八会」）報告

西川常雄(東8)

前回西班士倅の「彦ノ会」開催から早2年が経過し、今回は地元彦根班が主催し、今年（平成29年）5月25日（木）に「マリアージュ彦根」で第13回「彦八会」を開催しました。

年が経過し、今回  
が主催し、今年(平  
成25日(木)に「マ  
ガジン」で第13回「彥  
根」で八会は76名の参  
加で最も多くの受2年

۱۰۷

宴会が終わる前に、次回の「彦八会」について三宅達郎君が関東班を代表して挨拶し、2年後の2019年には関東班が企画して開催する旨の約束をしてくれました。

宴会が終わる前に、次回の「彦八会」について三宅達郎君が関東班を代表して挨拶し、2年後年の2019年には関東班が企画して開催する旨の約束をしてくれました。

閉会予定の14時30分になり、世話を代表して小野節子さんとの閉会の辞で宴会は御開きとなりましたが、名残は尽きず、ほとんどの者が別れを惜しんで居残り、親睦と談笑の場を設けるために「中ホール」を会場にして、16時30分まで和気藹々とした「二次会」が開催されました。



寄稿を希望する学年は遅くとも11月末までに、年明けに同窓会をもたれる場合には



**平成28年度 金亀会一般会計収入支出決算報告書**  
(収入の部)

(単位:円)

| 予算科目 | 予算額       | 収入済額      | 差引額       | 備考                                     |
|------|-----------|-----------|-----------|--|
| 入会金  | 955,000   | 942,000   | △13,000   | 在校生                                    |
| 会費   | 4,030,000 | 7,407,080 | 3,377,080 | 会費 終身 315人・年 208人<br>賛助会費 436人 4,158千円 |
| 雑収入  | 28,966    | 69,282    | 40,316    | 記念誌・名簿代、預金利息等                          |
| 繰越金  | 876,034   | 876,034   | 0         | 前年度繰越金                                 |
| 合計   | 5,890,000 | 9,294,396 | 3,404,396 |  |

## (支出の部)

| 予算科目 | 予算額       | 支出済額      | 差引額      | 備考             |
|------|-----------|-----------|----------|----------------|
| 事務費  | 100,000   | 142,205   | △42,205  | 消耗品等           |
| 通信費  | 140,000   | 106,104   | 33,896   | 電話代、郵送料        |
| 総会費  | 250,000   | 255,733   | △5,733   | 総会諸経費          |
| 会議費  | 150,000   | 12,384    | 137,616  | 常任理事会          |
| 旅費   | 120,000   | 115,340   | 4,660    | 支部総会           |
| 涉外費  | 600,000   | 621,600   | △21,600  | 支部総会祝金         |
| 事業費  | 3,600,000 | 4,427,298 | △827,298 | 会報印刷・発送、卒業記念品等 |
| 激励費  | 250,000   | 135,000   | 115,000  | 全国大会出場激励金      |
| 繰出金  | 600,000   | 600,000   | 0        | 集金会計へ          |
| 予備費  | 80,000    | 0         | 80,000   |                |
| 合計   | 5,890,000 | 6,415,664 | △525,664 |                |

収入総額 9,294,396円—支出総額 6,415,664円=残額 2,878,732円 (平成29年度へ繰越)

**平成28年度 金亀会基金会计収入支出決算報告書**

(収入の部)

(単位:円)

| 予算科目 | 予算額        | 収入済額       | 差引額     | 備考  |
|------|------------|------------|---------|---|
| 繰越金  | 30,815,243 | 30,815,243 | 0       | 前年度繰越金                                      |
| 繰入金  | 600,000    | 600,000    | 0       | 一般会計より                                      |
| 寄付金  | 1,000      | 256,491    | 255,491 | 東高第12回卒業同窓会 200,000円<br>東高第34回卒業同窓会 56,491円 |
| 雑収入  | 3,757      | 549        | △3,208  | 預金利息  |
| 合計   | 31,420,000 | 31,672,283 | 252,283 |   |

※東高第14回および第15回卒業同窓会より「図書館閲覧机・椅子一式」(250万円相当)をご寄贈いただきました。

## (支出の部)

| 予算科目 | 予算額        | 支出済額       | 差引額 | 備考             |
|------|------------|------------|-----|----------------|
| 激励費  | 1,000,000  | 1,000,000  | 0   | SSH海外研修激励金     |
| 繰出金  | 15,500,000 | 15,500,000 | 0   | 創立140周年記念事業会計へ |
| 合計   | 16,500,000 | 16,500,000 | 0   |                |

収入総額 31,672,283円—支出総額 16,500,000円=残額 15,172,283円(平成29年度へ繰越)

**平成28年度 会計監査報告書**

平成28年度滋賀県立彦根東高等学校金亀会の一般会計及び基金会計について、各会計の決算書を基に関係諸帳簿、預金通帳及び収入支出証拠書類等の監査をしたところ、いずれも適正に処理されており、正確であったことを認めます。

平成29年4月26日

金亀会会計監査 橋本 貢治印 川瀬 勝彦印

**第99回 全国高等学校野球選手権大会出場会計収入支出決算報告書**

(収入の部)

(単位:円)

| 科目  | 項目              | 金額         | 備考         |
|-----|-----------------|------------|------------|
| 激励金 | 滋賀県議会議長、彦根市・市議会 | 1,060,000  |            |
| 補助金 | 朝日新聞社(日本高野連)等   | 1,043,200  | 宿泊費、交通費等補助 |
| 寄付金 | 同窓会             | 49,327,111 | 5,038件     |
|     | 法人企業            | 3,570,000  | 48件        |
|     | 在校生・保護者、現役職員    | 9,514,405  | 830件       |
|     | 一般個人、団体         | 1,925,000  | 93件        |
|     | 小計              | 64,336,516 | 64,336,516 |
| 雑収入 | 入場券代金等          | 1,835,900  |            |
|     | 応援グッズ等負担金       | 2,341,200  |            |
|     | 小計              | 4,177,100  |            |
| 合計  |                 | 70,616,816 |            |

**会計監査報告書**

滋賀県立彦根東高等学校野球部甲子園出場実行委員会会計監査 橋本 貢治印

滋賀県立彦根東高等学校野球部甲子園出場実行委員会会計監査 川瀬 勝彦印

※余剰につきましては、野球部活動経費(部活動推進費、施設・設備費)および教育活動費(施設・設備整備費)として有効に活用させていただきます。

平成29年12月13日

**平成29年度 金亀会一般会計収入支出状況 (12月末)**  
(収入の部)

(単位:円)

| 予算科目 | 予算額       | 収入済額      | 差引額        | 備考                                    |
|------|-----------|-----------|------------|---------------------------------------|
| 入会金  | 957,000   | 716,000   | △241,000   | 在校生                                   |
| 会費   | 4,310,000 | 2,496,470 | △1,813,530 | 会費 終身 96人・年 113人<br>賛助会費 179人 1,488千円 |
| 雑収入  | 48,268    | 77,792    | 29,524     | 名簿、宛名シール、<br>周年事業記念誌、預金利息             |
| 繰越金  | 2,878,732 | 2,878,732 | 0          | 前年度繰越金                                |
| 合計   | 8,194,000 | 6,168,994 | △2,025,006 |                                       |

## (支出の部)

| 予算科目 | 予算額       | 支出済額      | 差引額       | 備考                 |
|------|-----------|-----------|-----------|--------------------|
| 事務費  | 100,000   | 83,993    | 16,007    | 消耗品等               |
| 通信費  | 140,000   | 74,421    | 65,579    | 電話代、郵送料            |
| 総会費  | 250,000   | 146,886   | 103,114   | 総会諸経費              |
| 会議費  | 150,000   | 4,464     | 145,536   | 常任理事会              |
| 旅費   | 120,000   | 100,200   | 19,800    | 支部総会               |
| 涉外費  | 450,000   | 450,000   | 0         | 支部総会祝金             |
| 事業費  | 3,600,000 | 357,262   | 3,242,738 | 公孫樹印刷、コピー機・印刷機リース代 |
| 激励費  | 250,000   | 110,000   | 140,000   | 全国大会出場激励金          |
| 繰出金  | 3,000,000 | 0         | 3,000,000 |                    |
| 予備費  | 134,000   | 0         | 134,000   |                    |
| 合計   | 8,194,000 | 1,327,226 | 6,866,774 |                    |

収入総額 6,168,994円—支出総額 1,327,226円=残額 4,841,768円

**平成29年度 金亀会基金会计収入支出状況 (12月末)**

(収入の部)

(単位:円)

| 予算科目 | 予算額        | 収入済額       | 差引額        | 備考  |
|------|------------|------------|------------|---|
| 繰越金  | 15,172,283 | 15,172,283 | 0          |   |
| 繰入金  | 3,000,000  | 0          | △3,000,000 |   |
| 寄付金  | 1,000      | 260,000    | 259,000    | 東第3回卒業同窓会 60,000円<br>中第60回、彦第1回卒業同窓会 200,000円 |
| 返還金  | 0          | 0          | 0          |   |
| 雑収入  | 1,717      | 25         | △1,692     | 預金利息  |
| 合計   | 18,175,000 | 15,432,308 | △2,742,692 |   |

※東高第16回卒業同窓会より「体育館暗幕および遮光カーテン」(220万円相当)をご寄贈いただきました。

## (支出の部)

| 予算科目  | 予算額       | 支出済額      | 差引額     | 備考                        |
|-------|-----------|-----------|---------|---------------------------|
| 激励費   | 1,000,000 | 1,000,000 | 0       | SSH海外研修激励金                |
| 周年事業費 | 480,000   | 320,000   | 160,000 | 史料館 史資料デジタル化に伴う<br>職員雇用費用 |
| 後援費   | 800,000   | 800,000   | 0       | 第4期SSH指定に伴う担当事務員<br>人件費助成 |
| 合計    | 2,280,000 | 2,120,000 | 160,000 |                           |

収入総額 15,432,308円—支出総額 2,120,000円=残額 13,312,308円

(支出の部)

(単位:円)

| 科目      | 項目       | 金額         | 備考                    |
|---------|----------|------------|-----------------------|
| 会議費     |          | 15,624     | 実行委員会開催経費             |
| 印刷費     |          | 1,520,766  | 趣意書、礼状、振込用紙、封筒        |
| 通信費     |          | 1,869,158  | 郵送料、電話代、切手            |
| 備品・消耗品費 |          | 14,198     | ゴム印、領収書、ファイル等         |
| 記録費     |          | 699,015    | 東高新聞甲子園版、新聞部取材経費      |
| 記念品     |          | 2,593,400  | 赤鬼の夏(チマゲ)印刷、フェイスタオルほか |
| 選手滞在費   |          | 5,469,347  | 宿泊代等                  |
| 交通費     |          | 895,050    | バス代                   |
| 用具費     |          | 5,948,381  | 選手・スタッフユニフォーム等        |
| 交通費     |          | 8,557,926  | 応援バス代等                |
| 入場券購入費  |          | 3,262,350  | アルブースタンド等             |
| 応援用具費   |          | 6,020,115  | マフラータオル、帽子、うちわ、Tシャツ等  |
| 備品・消耗品費 |          | 1,432,975  | チアリーディング、吹奏楽経費等       |
| 食料費     |          | 1,132,168  | 応援用生徒・教師等弁当代、ドリンク代ほか  |
| 謝礼      |          | 420,730    | 吹奏楽応援・チアリーディング指導謝礼等   |
| 備品・消耗品費 |          | 6,229,851  | 用具類、ビッヂングマシーン、マシーン関係品 |
| 雜費      | 振込・払出手数料 | 667,396    | ゆうちょ銀行振込・払出手数料        |
| 合計      |          | 46,748,450 |                       |
| 余剰金     |          | 23,868,366 |                       |

寄稿を希望する学年は遅くとも11月末までに、年明けに

# リーダーシッププロジェクトについて

母校だより

|     |              |   |
|-----|--------------|---|
| 第1回 | 4月15日<br>(土) | 有馬 純氏（東京大学公共政策大学院教授）<br>「私の国際経験」  |
| 第2回 | 5月13日<br>(土) | 石原 一彦氏（岐阜聖徳学園大学教育学部教授）<br>「ネット社会の歩き方」                                   |
| 第3回 | 10月6日<br>(金) | 坂口 志文氏（大阪大学免疫学フロンティア研究センター教授）<br>「免疫反応をコントロールする制御性T細胞<br>～免疫疾患の克服に向けて～」 |

「リーダーシッププロジェクト」（略してLSP）は、国内外で活躍されている方々の講演やディスカッションなどを通じて、卒業後の進路目標設定に役立て、本校の生徒が将来社会に出てリーダーとして活躍していくことを期待して立ち上げた企画です。本年度の取組をご報告します。

## LSP講演会

国内トップレベルの大学や研究機関などから講師を招聘した講演会を実施しました。生徒は

ことを期待して



「コミュニケーション能力の必

要性」「ネット社会の多面性」

など、たくさんのこと学びました。

●論理的思考力を育成する取組

情報化・グローバル化といっ

た社会的変化が大きく進展して

いく予測困難な時代の中で生き

ていくこれから子たちには、

物事に主体的に対応し、よりよ

い未来を創っていくための力の

育成が求められています。

このようないくつかの取組を通じて、生徒たちは「生きる力」の育成につながる「主体的・対話的・深い学び」の実現を目指して、具体的には、「総合的な学習の時間」を活用した全8回の講座で、生徒たちは「問い合わせの立て

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た



